



遠野市記者発表資料
平成 24 年 4 月 26 日
環境整備部復興道路整備支援室

東北横断自動車道釜石秋田線の整備状況について

【発表の要旨】

東北横断自動車道釜石秋田線（花巻～釜石間）の整備状況についてお知らせします。

【発表の内容】

1 東北横断自動車道釜石秋田線の整備状況



| 整備箇所 | 延長 | 事業費 | | | 進捗率 H24.03 現在 | 供用開始 |
|--------|---------|--------|-------|---------|------------------------|---------|
| | | 全体 | H24 | H23 | | |
| 宮守～東和間 | 24.0 km | 542 億円 | 13 億円 | 74.6 億円 | 用地進捗率 99% 事業進捗率 90% | H24 |
| 遠野～宮守間 | 9.0 km | 237 億円 | 30 億円 | 22.4 億円 | 用地進捗率 99% 事業進捗率 42% | H27 予定 |
| 住田～遠野間 | 11.0 km | 310 億円 | 30 億円 | 29.5 億円 | 用地進捗率 0% 事業進捗率 10% | H34 までに |

| | |
|----|--|
| 担当 | 環境整備部復興道路整備支援室(奥寺) 電話 0198-60-1520 (内線 152) |
|----|--|

2 今後の予定

①道路整備に伴う埋蔵文化財調査

道路用地及び工事用の取付道路の埋蔵文化財調査については、岩手県が実施。なお、本市の貴重な文化財である「五百羅漢」の入口がルート上にかかってしまうため、静寂性や環境保全に配慮してもらうよう国土交通省に要望している。

②用地幅杭の設置、用地調査の実施

9月以降に用地交渉を順次行っていく予定。

③保安林解除

国と県が協議中。

3 道路整備に係る関連協議会の見直し

東北横断自動車道釜石秋田線等の整備促進を図るために関係市町村と設立した次の協議会について、見直しを図りました。

①釜石自動車道利用促進協議会（平成14年10月設立）

官民一体となって、早期全線開通と自動車利用促進を図ることを目的に設立。震災以降「復興支援道路」として位置付けられ、全線整備されることが決定したことに伴い、平成24年3月31日をもって解散し、その活動を「東北横断自動車道釜石秋田線釜石花巻間建設促進期成同盟会」に引継ぐ。

②遠野東和自転車道利用促進協議会（平成3年10月設立）

県道として平成4年に事業着手し、平成16年度で工事が終了。遠野市土淵町を起点に、花巻市東和地区田瀬までの29.8kmに対し、柏木平～田瀬大橋間の3.3kmを残して完成。総事業費48億4,200万円。平成21年度まではサイクリングイベント等を実施してきたが、所期の目的を達成したとし、平成24年5月に開催する総会で解散する予定。
